

社会性報告

# 株主とのかかわり

個人株主にわかりやすい情報の提供や、株主優待制度を通じてより良いコミュニケーションを推進し、信頼関係を構築します。

## 考え方・基本姿勢

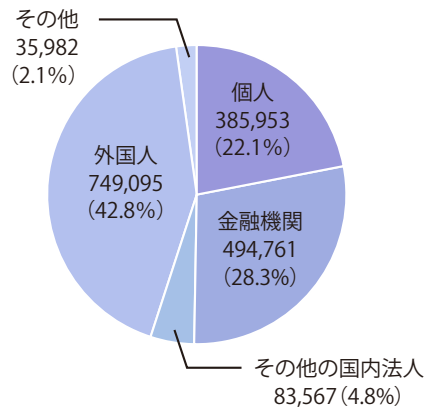
大和証券グループは、株主とのコミュニケーション促進を心がけています。「貯蓄から投資へ」という政策の流れのなか、個人投資家を増やすことは証券業務を担う大和証券グループの社会的責任であると考え、株主とのより良いコミュニケーションを推進し、わかりやすい情報の提供に努めます。

## 株主構成

2010年3月末現在の株主構成は、「外国法人等」が42.8%で、前年度末よりも6.6ポイント増加。「個人」の構成比は3.0ポイント増加の22.1%となりました。ともに7月に実施した公募増資を受けて増加したものと考えられます。

所有者別分布状況(2010年3月31日現在)

単位:千株



## 配当方針

大和証券グループ本社では、利益配分を含む株主価値の持続的な向上を目指しています。配当については、中間配当および期末配当の年2回を基本とし、連結業績を反映して半期ごとに配当性向30%程度の配当を行う方針です。ただし、安定性

にも配慮した上で、今後の事業展開に要する内部留保を十分確保できた場合には、自社株買入等も含めてより積極的に株主への利益還元を行う方針です。

## 株主とのコミュニケーション

株主との直接的なコミュニケーションの場である株主総会に、より多くの方に参加していただくため、2006年より定時株主総会を土曜日に開催しています。第73回定時株主総会(2010年6月26日開催)の出席株主数は、全体で4,271名で東京会場は2,710名でした。総会終了後には、軽食をはさんで講演会を実施しました。また、東京の会場までお越しになれない株主のために、総会の

模様を大阪および名古屋の会場にて同時衛星中継し、両会場で合計1,561名の皆様にご覧いただきました。

今後も、株主の方々とのコミュニケーションを促進していくために株主向けWebサイトのリニューアルを行うなど、よりわかりやすいコミュニケーションを図っていきます。

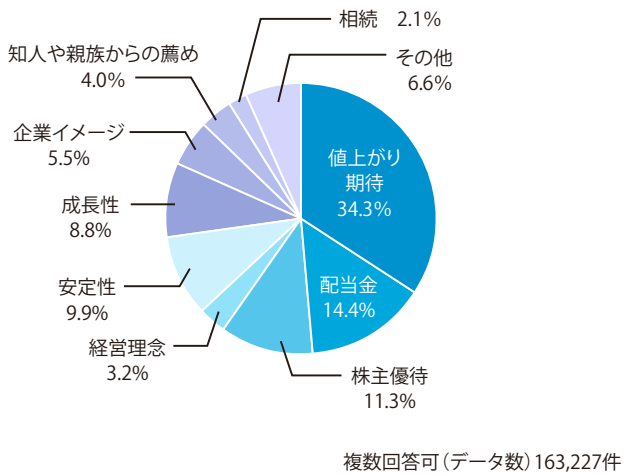
### 株主アンケートの実施

大和証券グループでは、株主の声を、経営やIR活動の参考とするため、「株主アンケート」を継続的に実施しています。集計結果は、株主優待制度の満足度

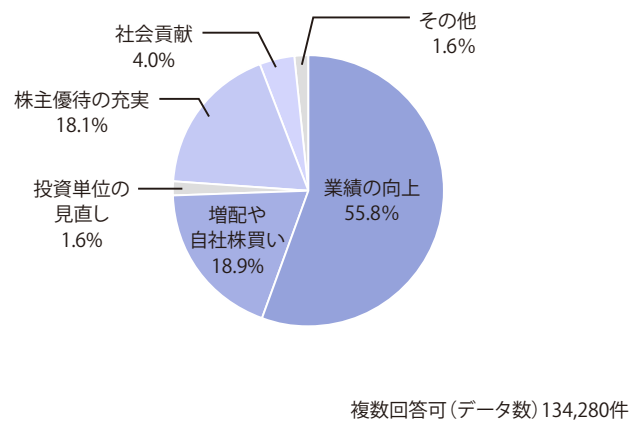
向上などにつなげるとともに、今後の事業活動に役立てていきます。

### ■ 株主アンケート結果

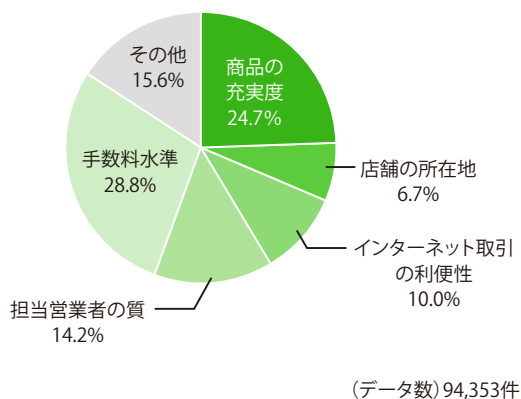
#### Q.当社株式を取得した理由は何ですか



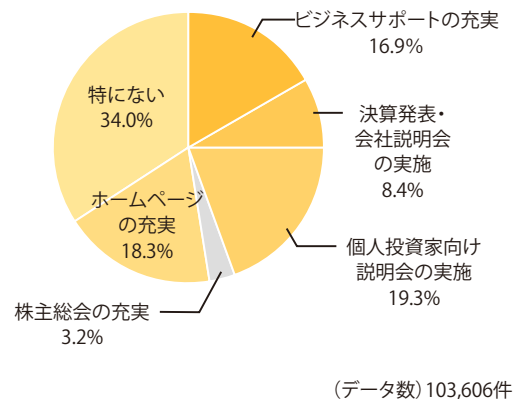
#### Q.今後、大和証券グループに期待していることは何ですか



#### Q.大和証券のサービスで改善して欲しい項目は何ですか



#### Q.今後どのような情報開示やコミュニケーション活動の拡充を望まれますか



## 株主優待制度

大和証券グループ本社では、個人投資家の皆様にご満足いただき、長期的に株式を保有していただきたいとの考えから、株主優待制度の充実を図っています。2007年9月末の株主優待より回数を増やし、3月末・9月末に当社株式保有の株主様に対して、年2回の優待を実施しています。また

2008年3月末実施の株主優待より、カタログ形式を採用し、株主優待品カタログのなかから、「地域の名産品」「ダイワのポイントプログラム」の交換ポイント、「会社四季報」などをお選びいただけるようにしました。今後も株主優待の内容拡充に努めていきます。

